



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST 長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／村田弘志 幹事／瀧澤 聡 クラブ会報委員長／小山亮一
SAA／清水光朗 副SAA／中島 勉



第1541回例会 2020年（令和2年）1月10日（金）

ロータリーは世界をつなぐ
ROTARY CONNECTS THY WORLD

会長挨拶

村田弘志会長

新年明けましておめでとうございます。
正月、人混みには行きたくなかったし、テレビも面白くないので今年は寝正月に決めました。何もすることが無いと思われそうですがインターネットのおかげで結構楽しめました。カード決済が増えたのでインターネットショッピングで使えるポイントがかなり溜まっていました。これを利用して電子書籍を買くと、書店へ行かずに無料で買えますし、即PCやタブレットで読むことができます。取り寄せることは有りません。そこで毎日新しい本を読んでいました。映画もアマゾンプライム会員になっていますので面白そうな映画を炬燵にもぐったまま何本も観ました。若い人からは年賀状は送られて来ません。その代わりに通信アプリを使って新年のご挨拶をいただきました。また、子供たちからは同じ通信アプリでビデオ通話ができましたし、孫たちの初詣の様子が動画で送られてきました。孫二人を乗せたソリを引いて北海道神宮へ初詣に向かう様子がリアルタイムでスマホに送られてきました。まことに便利な時代になったものです。

さて、私の任期もまだ半年残っております。今年度新会員を3名増強したのですが、年末に退会者があり、会員減少は今後も予想されます。新会員の獲得と退会防止に向けて特に後半も頑張りたいと思いますので皆様の益々のご協力をお願いします。

新年乾杯

音頭 柄澤重登第12代会長



明後日は私の83歳の誕生日です。また来月は竹内ガバナー補佐による当クラブホストのIMが開催されますので皆さんと共に支えたいと思っています。今年一年も西クラブ頑張らしましょう。おめでとうございます。

綿貫隆夫さんへ米山奨学会より 感謝状と表彰品



今回200万の寄付をされて米山功労者メジャードナーとなられ累計額が230万円となられました。

1月のお祝い

おめでとうございます

<夫人誕生記念> 青木弘美さん 柄澤良子さん
太田和枝さん 竹村正代さん 若麻績純子さん

<会員誕生記念>

柄澤重登さん 坂本千尋さん 鈴木都美雄さん



1/24 本日のプログラム

第2回IM・会員セミナー実行委員会全体会議

- ・ 31日創立記念例会18：30～ます栄
- ・ 市内6RC合同親睦ゴルフコンペ5月10日(日)
- ・ 川橋昭義さんが浪江RC50周年記念式典において震災直後の第44代会長として表彰されました。
- ・ 小池裕孝さんが準会員として再入会されます。

出席・ニコBOX報告 村田英雄例会運営副委員長

1/10 (会員45名) 出席35名 出席率77.77%

ゲスト エオリア・ブラン交換学生

宮島卑弥呼さん (次期事務局)

- ・ 綿貫隆夫さん・坂本千尋さん・村田秀雄さん
 - ・ 青木 宏さん・川橋昭義さん・林 智成さん
 - ・ 太田裕志さん・瀧澤 聡さん・清水光朗さん
 - ・ 中島 勉さん・村田弘志さん・斎藤 泉さん
 - ・ 小林健治さん・伊東義次さん・中野欣哉さん
 - ・ 小山亮一さん・佐藤吉朗さん・飯田弘己さん
 - ・ 宮原友昭さん・西沢 徹さん・山本博昭さん
 - ・ 粕尾正康さん・野村泰久さん・大谷浩昭さん
 - ・ 池田 潤さん・竹内喜宜さん・大橋東二郎さん
 - ・ 小山浩太郎さん・若麻績信昭さん・南 信行さん
- ☆新年明けましておめでとうございます。
- ・ 柄澤重登さん☆昨年地区大会で長野西RC在籍40周年？表彰を受けました。資金繰りの都合で報告が遅れました。(表彰は長野RC在籍年との合算)
- ・ 合計 33,000円 ・ スヌーピー 6,778円
 ・ 累計 387,404円

2020～2021年度役員・理事・委員長の発表

会長：川橋昭義 副会長：飯田弘己
 会長エレクト・クラブ奉仕委員長：中野欣哉
 直前会長：村田弘志 幹事：青木 宏
 職業奉仕委員長：小山亮一 副幹事：小山浩太郎
 社会奉仕委員長：粕尾正康 S A A：伊東義次
 国際奉仕委員長：太田裕志 副S A A：坂本千尋
 青少年奉仕委員長：南 信行 会計：池田修平
 会計監査：清水 満 幹事エレクト：宮原友昭
 プログラム：中島 勉 クラブ会報：佐藤吉朗
 例会運営：村田秀雄 会員家族：西沢 徹
 R財団委員長：若麻績信昭 森林(もり)：大谷浩昭



会員卓話 川橋昭義エレクト

「ロータリアンとバッジ」



バッジは国際ロータリーの公式徽章で、R1-定款13条でクラブ各会員はロータリアンとして認められ、これを着用する権利が与えられています。

【ロータリーバッジの意味】とは次に記すようにロータリアンの誇りを示すと同時にその責任を表しています。*あなたは、私を信用していただいて結構です。私は信用に値する者です。*私の用意はできています。何時でもあなたのために奉仕できます。*私は受ける以上のものを、あなたに与えます。私は人のために奉仕します。

ポール・ハリスは1911年創刊の「ザ・ナショナル・ロータリアン」にてロータリーバッジは資質の保証となるべきものでなくてはならないと述べております。このようにバッジは単なる標識ではなく、生沼富治パストガバナーも言っているように「善意と寛容」を説き、その心を象徴するもので、ロータリアン同士にとって「その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用する」お互いの絆であり、“思いやり”とか“人のために”というロータリアンの心構えが入魂されているものと考えられます。

そこで、全会員はロータリーに対する公共イメージを高める為に、ビジネス及び社交行事で、ロータリーバッジを常に着用し、これを信用と奉仕の象徴としなければなりません。ロータリーバッジをつけていれば、国内はもとより世界中のクラブの例会にも出席でき、親睦を通して見分を広め、品性を磨きながら奉仕を行うことが出来ます。2013年～2014年度R1会長のロンD・バートン氏のテーマとして「皆さんは襟ピンを身に着けることを選択しました。これからは皆さん次第です」と述べていました。

私は、全会員がロータリーバッジを着用する権利がありますから、例会は勿論の事、職場・社交場・どんな所でも着用するという、小さな事から始めたいと考えております

例会案内

1月31日(金) 創立記念例会 於：ます栄
 2月8日(土) IM・会員セミナー
 於：犀北館 11：00集合